平成31年4月26日

平成30年度 政務活動費報告(志政会)

活動期間 自 平成30年8月7日 至 平成31年3月31日

概要 本会派の所属議員である金沢敦志は、平成30年8月5日に履行された長野県知事選挙と同日に履行された長野県議会議員補欠選挙において当選し議員活動を開始したため、本年度の活動期間は約8ヶ月間と短期間であった。

平成30年8月5日の長野県知事選挙においては阿部守一知事が3選目を果たし、平成31年2月定例議会において、3期目初となる新年度予算案を上程した。新年度予算の中心的テーマとして「未来への投資」と「人口減少社会への対応」を掲げ、少子高齢化に対応するとともに、国の緊急対策予算を活用して、重要度が高い防災・減災事業を2月の補正予算からの3か年で集中的に実施するための予算を計上した。

少子高齢化(結果として人口減少)に加え人口流出問題の解決は金沢議員(志政会)にとっても最優先事項と考えており、解決策において広く県民から意見を聴取するように努めた。また防災・減災事業に関しては県の新年度計画において対象事業が挙げられているが、現段階では具体的な作業範囲までは確定されていない。選挙区内での防災・減災に関連し、施設・設備等の建替えや改修の要望もあることから、地域県民の意見を聴取し県に要望する活動を開始した。

また1期目であるため、特に選挙区における県民からの意見の具体的な要望を聴取し、かつ県政の情報発信を中心に活動に努めた。

以上